

古民家で楽しくおしゃべり♪

旧坂東家住宅見沼くらしっく館で

回想レクリエーションを楽しもう！



回想レクリエーションとは

「生きている古民家」をテーマに掲げるさいたま市の指定文化財、旧坂東家住宅の高齢者福祉施設向け見学プログラムです。古民家の囲炉裏を囲みながら昔懐かしい歌を歌い、昔の道具に触れて思い出を語り合う、

みんなで思い出話を楽しむプログラムです。

当館では、回想レクリエーションを楽しんで頂くための場所の提供、資料や機材のお貸出しを行っています。

※詳細、お申し込み方法等は裏面をご覧ください。

回想がもたらす効果について

回想法は、自分の過去を話すことで精神を安定させ、認知機能の改善や認知症の予防、個人内の感情や意欲の回復、社交性の向上が期待される心理療法とされています。

ケアマネージャーや介護スタッフの方々が、参加される方の新たな一面を発見するほか、その後のケアで役立つ「気づき」を得ることがあるかもしれません。

当館の概要



旧坂東家住宅は江戸時代末に建てられた、昔の暮らしを今に伝える野外型博物館です。開館日には囲炉裏に火を入れており、ノスタルジックな雰囲気をお楽しみいただけます。

お申し込みについて

対象	高齢者福祉施設等
人数	参加者8名程度（施設職員の方（付き添いの方）は人数に含めません）
実施期間	毎月第2週・3週の開館日
実施時間	概ね1時間の枠で、開始時間は次のとおりです。 ① 10時～ ②11時～ ③13時30分～ ④14時30分～ ○まずは電話にてお問合せください。

お問い合わせ

旧坂東家住宅見沼くらしっく館

所在地 さいたま市見沼区片柳 1266 番地 2

電話 048-688-3330

FAX 048-688-3335

E-mail minuma-classic-museum@city.saitama.lg.jp

開館時間 午前9時から午後4時30分

休館日 月曜日・月曜日が祝日の場合はその翌日